

横浜市水道局保有施設のネーミングライツ・広告募集について サウンディング型市場調査への参加事業者を募集します！

横浜市水道局では、水道施設について、本来の機能を損なわない範囲で利活用することにより収益が図れるか検討を行っています。

先行して水路橋・水管橋、配水池等を対象としたサウンディング型市場調査を令和7年1月に実施していますが、今回、その他の水道局保有施設（先行して調査を実施した施設と一部重複あり）を対象としてネーミングライツ・広告募集に向けた調査を実施いたします。

事業者の皆さまとの「対話」を通じて、幅広く水道施設のネーミングライツ・広告導入の可能性を伺うとともに、価格水準、募集条件等について広くお聞きし、今後の水道施設の活用検討の参考とさせていただきますので、ぜひご参加をお願いします。

1 対話参加の申込み

- 申込期間：令和7年1月30日(木)10時から2月19日(水)17時まで
- 申込先：「【様式1】エントリーシート」に必要事項を記入のうえ、メールで提出してください。
提出先：su-katuyou@city.yokohama.lg.jp
- 現地見学会：ご要望がある場合は、現地見学会を開催します。

2 対話の実施

- 実施期間：令和7年3月3日(月)から3月14日(金)まで(土日は除く)
※原則上記期間内に実施しますが、日程が調整できない場合は、適宜変更します。
- 実施場所：横浜市役所水道局20F会議室(横浜市中区本町6丁目50番地の10)
- 対象者：水道施設のネーミングライツ・広告導入に関心を有する事業者あるいは広告代理店等(市内・市外の事業者等を問いませんが、個人は対象となりません。)
- 方法：事前ヒアリングシート提出のうえ、直接又はオンラインによる対話(1事業者あたり30分～60分程度を予定)
※アイデア等の情報保護の観点から、対話は個別で実施します。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 対話の内容

- ・水道施設におけるネーミングライツ事業および広告事業の市場性
- ・提案事業の概要、妥当な対価および契約期間
- ・希望するスポンサーメリット
- ・ネーミングライツ事業および広告事業参入にあたっての課題 など

4 対象施設の概要

No.	施設の種類	代表的な施設名	施設数
1	事務所等	給水工事受付センター	14か所
2	浄水場	西谷浄水場	3か所
3	配水池・分水池・沈でん池等	鶴見配水池	15か所
4	ポンプ場・電気室等	保木ポンプ場	18か所
5	その他施設	水源林源流の森（施設見学地）	18か所
—	—	—	計68か所

※各施設の詳細は、「5 詳細資料」のうち、「(3) 対象施設の詳細情報」をご確認ください。

5 詳細資料

- (1) サウンディング調査実施要領
- (2) 対象施設一覧表
- (3) 対象施設の詳細情報
- (4) 【様式1】エントリーシート
- (5) 【様式2】事前ヒアリングシート



※下記ウェブページ、もしくは右記二次元コードより、資料をご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/suido-gesui/suido/baikyaku/nrsounding.html>

(参考)令和6年12月2日記者発表

「水道施設の利活用の可能性を調査するためサウンディング型市場調査を実施します！」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/suidou/2024/1202sounding.html>

お問合せ先

水道局資産活用課長 高橋 和樹 TEL 045 - 671 - 3094



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

